



特別区全国連携プロジェクト これまでの経過

平成 26 年 9 月 10 日	特別区制度懇談会委員と特別区長会役員との意見交換会の実施 ・知見を収集する取り組みの一環として開催
9 月 16 日	区長会総会 特別区全国連携プロジェクトの実施を決定 ・全国の市町村に向けてプロジェクトをお知らせ ・連携・交流についてのアンケートも実施
11 月 14 日	区長会総会 アンケート結果（速報）について報告
11 月 27 日	特別区制度懇談会 アンケート結果（速報）について報告
12 月 16 日	区長会総会 アンケート結果（分析版・詳細版）について報告
平成 27 年 1 月 16 日	区長会総会 プロジェクトの一環として、東北 6 県の県庁所在市を中心に東日本大震災からの復興を目指す象徴的な取り組みである「東北六魂祭」に対する支援・協力を行うことについて了承
2 月 16 日	区長会総会 岩手県北上市・西和賀町より「雪の活用」について提案を受ける（荒川区、江東区、品川区で雪を活用した連携事業を実施）
3 月 3 日	特別区制度懇談会 アンケート結果（分析版・詳細版）について報告
3 月 16 日	区長会総会 山崎地方創生総括官より「まち・ひと・しごと創生」について説明（各区意見を創生本部に提出する旨確認→5/20 提出）
5 月 13 日	東北六魂祭「協力・連携締結式」の実施
5 月 30、31 日	東北六魂祭当日、会長、中野区長、大田区長が開祭式に登壇 ・「特別区 PR ブース」を設置
6 月 8 日	北海道町村会との意見交換会の実施
6 月 16 日	ロゴマークを決定（区長会総会）
6 月 23 日	地方財政審議会会長 神野 直彦先生と正副会長意見交換 今後、全国連携プロジェクトにアドバイスをいただくことを依頼

6月30日	特別区全国連携プロジェクトホームページ運用開始 ※会員登録数：198市町村（28.9.1時点）
同日	穂積 志 秋田市長が西川会長を訪問 ※「東北六魂祭 感謝状」
7月9日	高橋 はるみ 北海道知事が西川会長を訪問 北海道町村会等との連携について、道が窓口となる
同日	岩手県久慈市政策推進課長が来館（事務局対応） 連携に関する意見交換
7月10日	北海道町村会事務局が来館（事務局対応） 連携に関する意見交換
7月14日	経済産業省北海道経済産業局が来館（事務局対応） 北海道町村会との連携に関する意見交換
7月16日	区長会総会 ・末宗地方創生本部事務局次長より「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」について説明 ・特別区全国連携プロジェクト助成金を創設
8月6日	区長会総会 各区連携・交流事業実施の際の位置づけについて確認
8月19日	特別区制度懇談会 これまでのプロジェクトの取り組み状況を報告
9月15日	青森県内市町村へ「特別区全国連携プロジェクト」を説明 区長会事務局が対応
9月16日	区長会総会 地方財政審議会会長 神野 直彦先生による講演 テーマ：「地方分権と地域間連携について」 ※本プロジェクトの顧問を依頼
9月25日	北海道木古内町（きこないちょう）から江戸川区への連携打診 江戸川区の友好都市である鶴岡市（山形県）から紹介を受け、木古内町長が江戸川区長を訪問
9月30日	西川特別区長会会長が石破茂地方創生担当大臣を訪問 「特別区全国連携プロジェクト」の取組みについて説明 （10/16区長会総会で結果報告）

10月17、18日	<p>北海道町村会との連携（第1弾）</p> <p>にっぽりマルシェ「北海道・釧路！旬！秋の味覚市」を開催（釧路管内8市町村：釧路市・釧路町・厚岸町・浜中町・標茶町・弟子屈町・鶴居村・白糠町）</p>
11月7、8日	<p>北海道町村会との連携（第2弾）</p> <p>すぎなみフェスタ2015…特産の野菜やそばなどを販売 （上川管内19町村：鷹栖町・東神楽町・当麻町・比布町・愛別町・上川町・東川町・美瑛町・和寒町・剣淵町・下川町・上富良野町・中富良野町・南富良野町・占冠村・美深町・音威子府村・中川町・幌加内町）</p>
11月18～23日	<p>福井県坂井市と品川区との連携事業（※）</p> <p>しながわ水族館で黄金がにをPRするイベントを実施 ※福井県坂井市が全国連携HP（掲示板）へ提案を書き込み、品川区がその提案を受けて連携事業が実現。HPを活用した初めての連携事例。</p>
12月3日	<p>北海道町村会と特別区全国連携プロジェクト連絡会幹事会との意見交換会を開催</p>
12月19、20日	<p>北海道町村会との連携（第3弾）</p> <p>中野区と石狩管内（当別町・新篠津村）で物産展を開催</p>
<p>平成28年 1月15日</p>	<p>区長会総会</p> <p>末宗地方創生本部事務局次長より「地方創生をめぐる最近の動向」について説明を受け、意見交換を実施</p>
4月15日	<p>区長会総会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別区全国連携プロジェクト関連事業助成金の各区事業実績報告 ・北海道町村会、京都府市長会・京都府町村会との各協定書案を確認
4月26日	<p>北海道町村会、京都府市長会・京都府町村会との連携協定締結式の実施</p>

4月26日	<p>全国連携シンポジウムの開催（東京区政会館20階）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ：遠隔自治体間連携の可能性と展望 ・基調講演：首都大学東京 大学院教授 大杉 覚 氏 ・パネルディスカッション（パネリスト） <ul style="list-style-type: none"> ・大杉 覚氏（首都大学東京 大学院教授） ・末宗 徹郎氏（内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長） ・棚野 孝夫氏（北海道町村会会長・白糠町長） ・山崎 善也氏（京都府市長会副会長・綾部市長） ・西川 太一郎（特別区長会会長・荒川区長） ・目黒 義和氏（コーディネーター・(株) 価値総合研究所 主席研究員）
6月25日	<p>青森県市長会・青森県町村会との連携協定式の実施</p>
6月25、26日	<p>東北六魂祭2016 青森への協力・連携</p>
8月5日	<p>区長会総会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度のプロジェクトスケジュールを確認 ・京都府市長会・町村会との連携協力に関する委員会設置に向けた進め方を確認

平成28年度 特別区全国連携プロジェクト スケジュール

区分	H28年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H29年1月	2月	3月
全国連携シンポジウム	4/26 第1回	企画案の作成					実施に向けた調整・準備				第2回	
魅力発信イベント		企画案の作成					実施会場等との調整 関係自治体へ参加打診	実施				
各 市 町 村 会 と の 連 携 協 定	①北海道	4/26 協定締結	連携方策の検討			魅力発信イベント等への参加働きかけ			連携推進方策について協議・調整			
	②京都	4/26 協定締結	連携方策の検討			魅力発信イベント等への参加働きかけ			連携・協力推進委員会の開催・運営			
	③青森		6/25 協定締結	魅力発信イベント等への参加働きかけ			連携・協力推進委員会の設置に向けた協議・調整					
	○千葉・広島	関連資料送付(千葉)	関連資料送付(広島)	両団体の意向を踏まえ、協議・調整					特別区協議会が都市交流事業として実施			
	○群馬			意向を打診			10/12 交流事業	群馬県側の動向により調整				
プロジェクトのPR		PRパンフの作成		関係機関等へのPRを実施								
ホームページの改善	改修(27年度検討分)		各区の協力を得て、情報量の拡大と質の向上策を実施									
個 別 イ ベ ン ト	東北六魂祭		6/25~26 青森開催	協力内容について調整				11/20 東京・新虎まつり				
	全国ねぎサミット(競馬組合)			実施に向けた調整・準備				11/26~27 開催				

(公財)特別区協議会による取組

- ◎区政会館1階を活用した都市交流展示(27年度3件、28年度3件)
- ◎特別区制度研究会(第5期)の共通課題「自治体間連携の課題展望」
- ◎区政会館だより巻頭記事「各区の自治体間連携の取組み紹介」(29年1月~)

特別区全国連携プロジェクト 登録自治体紹介

会員専用ホームページ
登録自治体数

195

全国の自治体との
連携の輪、
広がっています！

平成28年6月7日現在
※23区等を除く

「特別区全国連携プロジェクト」は、
東京を含む各地域が強い信頼関係のもと、
生き活きとしたまちづくりを進め、
ともに発展・成長しながら
共存共栄を図っていく試みです。

特別区は、全国各地域との新たな連携を模索し、
東京を含めた各地域の経済の活性化、
まちの元気につながるような取組みを
展開していきます。

四国地方	中国地方
徳島県	鳥取県
阿南市	境港市
美馬市	岡山県
香川県	井原市
高松市	奈義町
琴平町	山口県
愛媛県	宇部市
四国中央市	下松市
東温市	
内子町	
高知県	
佐川町	
黒潮町	

九州地方		
福岡県	熊本県	宮崎県
北九州市	菊池市	延岡市
久留米市	宇土市	えびの市
築上町	産山村	鹿児島県
佐賀県	大分県	鹿児島市
鳥栖市	中津市	日置市
鹿島市	豊後高田市	
白石町	杵築市	
長崎県	豊後大野市	
長与町		

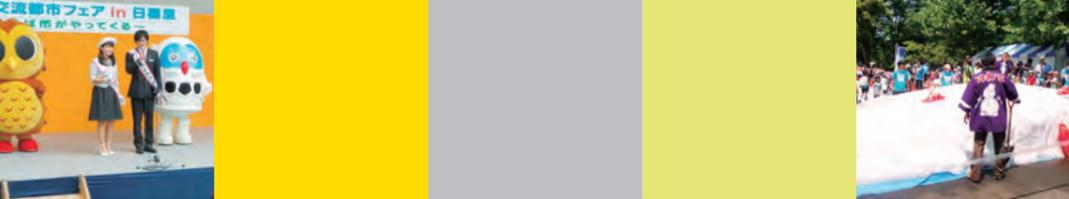
近畿地方		
三重県	草津市	養父市
津市	守山市	南あわじ市
伊勢市	京都府	大津市
松阪市	京丹後市	奈良県
名張市	南丹市	奈良市
亀山市	伊根町	大和郡山市
明和町	大阪府	広陵町
紀北町	寝屋川市	川上村
滋賀県	大東市	和歌山県
長浜市	兵庫県	有田市
近江八幡市	赤穂市	

中部地方		
新潟県	南砺市	早川町
三上市	石川県	長野県
小千谷市	志賀町	伊那市
糸魚川市	福井県	中野市
妙高市	福井市	小海町
南魚沼市	勝山市	木島平村
胎内市	あわら市	栄村
出雲崎町	坂井市	岐阜県
富山県	若狭町	恵那市
滑川市	山梨県	静岡県
砺波市	大月市	浜松市

関東地方		
茨城県	富岡市	神奈川県
石岡市	甘楽町	茅ヶ崎市
常陸太田市	中之条町	逗子市
取手市	千代田町	大井町
桜川市	高山村	山北町
城里町	埼玉県	東京部
境町	杉戸町	三鷹市
栃木県	千葉県	町田市
宇都宮市	千葉市	東大和市
栃木市	館山市	利島村
鹿沼市	野田市	千代田区
真岡市	鎌ヶ谷市	中央区
那須塩原市	君津市	港区
下野市	八街市	新宿区
群馬県	大網白里市	文京区
伊勢崎市	柴町	台東区
沼田市	長柄町	墨田区
渋川市	大多喜町	江東区
		品川区
		目黒区
		大田区
		世田谷区
		渋谷区
		中野区
		杉並区
		豊島区
		北区
		荒川区
		板橋区
		練馬区
		足立区
		葛飾区
		江戸川区
		その他
		一部事務組合等

北海道地方		
北海道	奥尻町	新ひだか町
札幌市	ニセコ町	鹿追町
留萌市	沼田町	新得町
美幌市	鷹栖町	足寄町
芦別市	愛別町	陸別町
千歳市	下川町	厚岸町
滝川市	豊富町	白糠町
登別市	美幌町	中標津町
恵庭市	津別町	真狩村
石狩市	佐呂間町	神恵内村
当別町	雄武町	西興部村
鹿部町	新冠町	更別村

東北地方		
青森県	釜石市	山形県
青森市	軽米町	東根市
弘前市	宮城県	遊佐町
十和田市	川崎町	福島県
三沢市	涌谷町	いわき市
むつ市	秋田県	喜多方市
平川市	能代市	相馬市
岩手県	大館市	二本松市
宮古市	湯沢市	南相馬市
大船渡市	鹿角市	伊達市
北上市	美郷町	富岡町
遠野市	上小阿仁村	双葉町



東京23区から  全国から
市町村から

日本を元気に!

特別区全国連携プロジェクト

特別区全国連携プロジェクトって?



全国各地域と産業、観光、文化、スポーツなど様々な分野での新たな連携を模索し、
経済の活性化、まちの元気につながる取組です。東京を含む全国各地域がともに
発展・成長し、共存共栄を図ることを目的に、特別区（東京23区）と全国の各
地域が連携・交流事業を行う取組として、平成26年9月に特別区長会が立ち上
げたプロジェクトです。

特別区長会とは、東京23区間の連携を図り、特別区政の円滑な運営と特別区の自治の進展に資す
るため、昭和22年5月1日に設立された特別区23区長が組織する任意団体です。
※事業実施にあたっては、特別区長会と公益財団法人 特別区協議会が連携して取組んでいます。

発行者 特別区長会
所在地 〒102-0072
東京都千代田区飯田橋3-5-1
東京区政会館19階
電話 03-5210-9738
発行 平成28年6月

イベント情報、随時更新!

特別区全国連携プロジェクト

<http://collabo.tokyo-23city.or.jp/> パソコン・スマートフォン・
タブレットからご覧いただけます。






特別区全国連携プロジェクト 趣意書

我が国は、人口減少社会を迎えるなかで、地域の崩壊や経済の衰退などが懸念されており、今まさに地域の活性化が求められています。国もこれを課題として位置づけ、「地方創生」に力を向けようとしています。

一方で、全国各地域の疲弊は地方税の偏在にも一因があるとして、国は、本来国が保障すべき地方財源を、地方税の一部を国税化し再配分することで財政調整を行い、さらに拡大しようとしています。自治体間が対立し財源を奪い合う構図は、本来の地方自治の姿ではなく、結果的に共倒れになりうる、大変危険なことだと憂慮しています。

翻って東京・特別区は、人材の交流はもちろん、経済、生活全般にわたり、全国各地域に支えられ成り立っています。全国各地域あつての東京であり、互いの良いところを活かし、学び、そして足りないところを補完しあつて、東京、全国各地域が抱える課題を共に克服していかなければなりません。東京を含む全国各地域が、生き活きとしたまちづくりを進め、ともに発展・成長し、共存共栄を図っていくことこそが今必要で、それが日本の元気につながると確信しています。

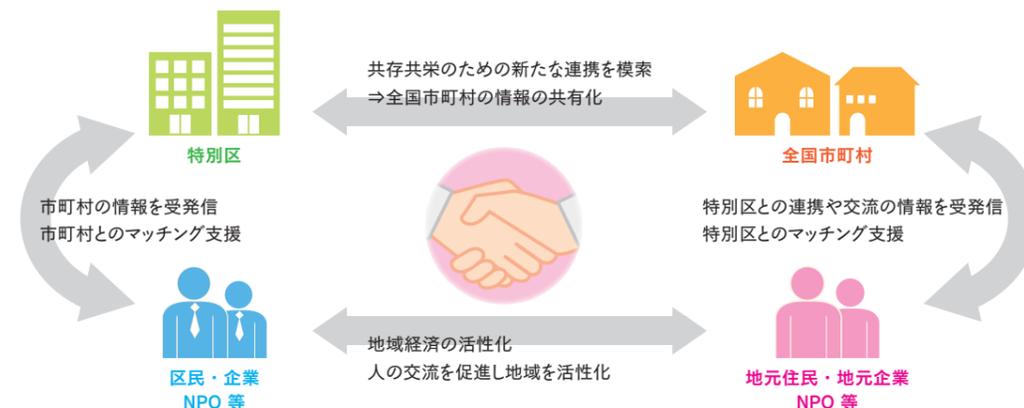
このような趣旨から特別区長会では、全国各地域との信頼関係・絆をさらに強化し双方が発展していくために、連携を深め、東京を含めた全国各地域の経済の活性化、そしてまちの元気につながるような取組みとして、「特別区全国連携プロジェクト」を展開してまいります。

それぞれの地域が、自らの特長を活かし、活力あるまちづくりを展開していけるようホームページを立ち上げるなど、特別区は微力ながら努力してまいります。

平成26年9月16日 特別区長会

主な取組みの紹介

全国連携プロジェクトの全体イメージ



主な取組みの例

◆ 全国市町村に連携・交流を呼びかけ

平成26年9月に、全国1,718の市町村に本プロジェクトの取組みをお知らせし、連携・交流を呼びかけました。

※本プロジェクト立ち上げ前から、特別区は、独自に全国の市町村と友好都市、災害時相互応援協定などで連携しています
(連携自治体数は23区合計で564市町村(平成27年8月1日現在))。

◆ 全国自治体との情報交換、連携PRが可能なホームページの開設

◆ 連携協定の締結

- ・北海道町村会と連携協定を締結(平成28年4月締結)
- ・京都市長会、京都市町村会と連携協定を締結(平成28年4月締結)
- ・青森市長会、青森県町村会と連携協定を締結(平成28年6月締結予定)

◆ 地方創生担当大臣へ「特別区全国連携プロジェクト」の取組みについて説明

◆ 主な連携・交流事業の取組み

〈広域間連携〉

- ・雪の活用
岩手県北上市、西和賀町など雪のある市町村から雪を運搬し、各区子ども祭り等に活用
- ・東北六魂祭への協賛
東北の復興を願い、区役所等で東北六魂祭のPR、東北六魂祭会場で特別区のPR等を実施
- ・北海道町村会との連携
北海道町村会役員首長と連携・交流について意見交換会を実施、各区開催イベント内で北海道管内町村のPRや物産展等を開催

〈全国連携シンポジウム〉

- 平成28年4月26日開催
テーマ：遠隔自治体間連携の可能性と展望
基調講演及びパネルディスカッションを開催 など

詳細はホームページをご覧ください!



一般公開用ホームページ



最新情報やイベント情報などを
CHECK!

<http://collabo.tokyo-23city.or.jp/>

特別区全国連携プロジェクト

検索

全国自治体の皆様へ

会員登録のご案内

特別区全国連携プロジェクトホームページは、全国自治体の皆様を対象に、会員専用のホームページを用意しております。会員登録をしていただきますと、掲示板機能を使った東京23区との連携事業に関する情報交換や、本ホームページ上での貴自治体情報のPRが可能になります。

※本ホームページの登録・利用は無料です。



会員専用ホームページ

特別区全国連携プロジェクトに関するお問い合わせ

03-5210-9741

(特別区長会事務局 調査第1課 全国連携プロジェクト担当)

特別区全国連携プロジェクトの会員専用ホームページ、会員登録についてのお問い合わせ

03-5210-9910

(公益財団法人特別区協議会 事業部事業推進課)